

平成31年度の事業報告書

1 事業の成果

本年度も各分野に亘って地域活動を展開した。ACOB Aは事業部毎の活動が基本であり、後段で各事業部より説明があるが、主だった変化を報告する。

本年度は主たる事業の千葉県福祉ふれあいプラザの指定管理業務が継続指定の1年目であり、その他の事業分野もほぼ当初予定通り推移した。しかし1月末からの新型コロナウイルス拡大期以降は全く様相が変化し、ほとんどの事業部門で、行事・研修の中止、会員及び利用者の行動自粛が目立ってきた。幸い既に実施済や契約済が多く、どうにか年度売上金額は確保できた。しかし令和2年度は各事業部とも活動再開の見通しがたらずACOB A収益見込みもかなり厳しくなることが危惧される。併せて会員数の伸び悩みと高齢化が進んでおり、各事業部の運営の実働メンバー（牽引役）となる会員の獲得が課題である。

1) 全体活動

理事会は隔月実施を計画するも、事務局長の途中交代や台風襲来、2月以降の新型コロナウイルス感染予防のための活動自粛等の影響もあり、年3回の開催に終わった。但しそれを補うべく三役打合せを逐次実施して対応した。

月例会議は年10回の開催、事業報告以外に外部講師の招聘し、別視点での意見を伺ったが、開催時の台風襲来等で例会を中止する場面もあった。

ホームページの基本的な見直しが完了し、各種の行事や情報の掲示に努めた。ただそれ以降の定期的なメンテナンスがやや不足しており、事業部毎の内容のばらつきが見受けられる。

2) 行政の指定管理者受託、助成金、補助、入札事業関連状況

千葉県元気高齢者の活躍サポート事業、我孫子市委託事業「国の創業支援事業」、千葉県補助事業（介護人材確保対策事業・介護セミナー）、人生100年時代の心の健康作りセミナー等を実施し、それぞれに成果を上げたが、新規の受託・入札事業の取り組みは実施せず。

3) 地域活動

①まほろば事業部が中心となった高齢者支援活動（サロン）は活発に展開され多くの利用者の楽しみの行事として定着している。

②ACOB Aの地域支援活動の一環として囲碁・将棋をメインとし、「ACOB A子どもクラブ」を立ち上げ試行するも参加者が少数にとどまり、運営中心メンバーの退会もあり残念ながら中止することとした。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
福祉評価事業	福祉第三者評価事業 外部評価事業	年間	県内 福祉施設	22人	一般県民
指定管理者事業	千葉県福祉ふれあい プラザの運営・管理	年間	市内 県施設	10人	一般県民
ホームサービス事業	地域支えあい活動	年間	市内	2人	一般市民
インキュベーションオフィス 運営事業	ABIKOsの運営・管理	年間	市内 自己施設	4人	一般市民
開発事業	新規事業の開発・試行	適時	適宜	4人	一般市民
地域ビジネス 支援事業	特定創業支援事業 ビジネスホットライン	年間	適宜	3人	起業家・ 企業活動者
柏事業所	福祉活動	年間	柏市	4人	一般市民
いきいき生活倶楽部 まほろば	高齢者生活サポート	年間	県内	10人	一般県民